令和元年度東海高等学校バスケットボール新人大会静岡県予選兼静岡県高等学校バスケットボール新人大会県大会

男子決勝リーグ

試合日 2020年2月2日 会 場 静岡県武道館 コート A コート 開始時間 10:30

TEAM A						TEAM B
藤枝順心(中部)	50	8 13 13 16	- - - OT	16 22 20 20	78	浜松開誠館 (西部)

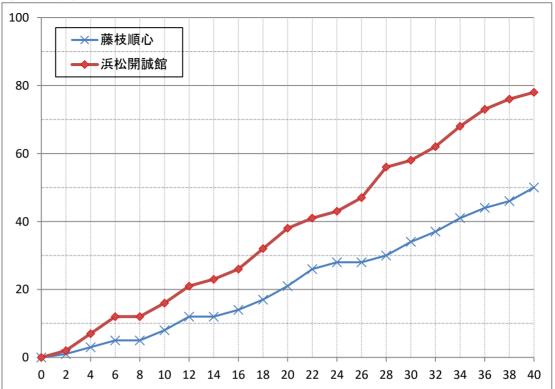
TFAM A 藤枝順心 (中部)

1 -	AIVI A	膝 仅 顺 心 (中	니다				
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	服 部 満里奈	5	0	1	3	1
5		松本わかな	0	0	0	0	0
6		松 浦 愛 結	0	0	0	0	0
7	*	髙 田 晴 妃	22	1	9	1	3
8	*	野 末 舞	7	1	1	2	1
9	*	鈴木はるり	12	1	3	3	1
10	*	木村 奈々美	2	0	1	0	3
11		内 海 唯	0	0	0	0	0
12		山 田 真 子	0	0	0	0	0
13	DNP	岩松あゆみ	0	0	0	0	0
14		鈴木ひより	2	0	1	0	1
	TEAM/COACH		/	/	/	/	0
	TOTAL		50	3	16	9	10

TEAM B 浜松開誠館 (西部)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	黒川菜津奈	11	3	1	0	2
5	*	山 本 涼 菜	16	0	7	2	0
6	*	樋 口 沙 彩	31	1	11	6	2
7		中 山 未 悠	4	0	2	0	1
8	*	塩 澤 小 夏	7	1	2	0	0
9	*	中田絵美	7	0	2	3	3
10		マッカラム 杏菜	0	0	0	0	0
11		西田妃那	2	0	1	0	1
12		横山つぐみ	0	0	0	0	0
13		佐藤ほなみ	0	0	0	0	0
14	DNP	岩 永 美 空	0	0	0	0	0
15	DNP	山下來郁	0	0	0	0	0
16	DNP	平 井 朋 美	0	0	0	0	0
17	DNP	松井璃々	0	0	0	0	0
18	DNP	水 谷 光 里	0	0	0	0	0
19	DNP	滝 川 美 里 香	0	0	0	0	0
	TEAM/COACH		/	/	/	/	0
		TOTAL	78	5	26	11	9

【 得点経過 】



【戦評】

1Q 両者マンツーマンディフェンスでスタート。開誠館は素早いパスワークから⑧塩澤のドライブで先制。対する順心も⑨鈴木の力強い1対1でファウルを誘い、フリースローで得点。互いに厳しいディフェンスで一進一退の攻防が続くも、徐々に開誠館がオフェンスのリズムをつかみ始め、⑤山本のインサイド、⑥樋口のドライブ、⑧塩澤のスリーポイントなど、内外バランスよく得点し点差を広げ始める。開始5分、5-12で開誠館が7点リードした所で、順心がタイムアウト。その後、順心は⑦高田の1対1を中心に点を取り、リバウンド、ルーズボールに果敢に食らいつくも、ミスが目立ちリズムがつかめない。開始8分、開誠館はタイムアウトを取り、ディフェンスのプレッシャーを強め、引き離しにかかる。その後開誠館⑥樋口のドライブが連続で決まり、8-16で開誠館リードで10終了。

2Q 互いにマンツーマンディフェンスでスタート。両チームとも脚が動き始め、スピーディーなゲーム展開となる。順心は⑦高田のミドルシュート、1対1で得点を重ねるも、開誠館の厳しいディフェンスに対して思うように得点を伸ばせない。対する開誠館は⑤山本の力強い1対1、⑥樋口のジャンプシュート、⑨中田のミドルシュートなどで着実に得点し、点差を広げる。また開誠館の積極的な1対1に対し順心はファウルが重なり、苦しい時間帯が続く。順心は⑨鈴木の力強いドライブ、⑧野末のスリーポイント、⑦高田の1対1で得点し、巻き返しを図るが、開誠館④黒川の連続スリーポイントが決まり、21-38で開誠館リードで20終了。

3Q 互いにマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々順心は⑨鈴木の力強い1対1で5点連続得点。対する開誠館は⑥樋口のスピードあるドライブ、⑤山本のミドルシュートで得点するも、シュートミスが目立つ。順心は点差を詰めたいところだが、ミスが目立ち、流れを変えることができない。開始8分後、順心はタイムアウトを取り、その後⑭鈴木、⑦高田が1対1で得点し意地を見せるが、開誠館も⑥樋口のドライブが決まり、34-58で開誠館リードで3Q終了。

4Q 両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。開誠館は⑥樋口のリバウンド、④黒川のドライブで得点。対する順心も⑦高田の積極的な1対1と⑩木村のリバウンドで得点し、一進一退の攻防が続く。互いに厳しいディフェンスで攻撃を阻み、シュートミスを誘うもオフェンスリバウンドを開誠館が制し、徐々に点差が開き始める。開誠館は⑥樋口のドライブやスリーポイント、⑨中田のカットプレーなどで得点し、残り3分、メンバーチェンジを行う。対する順心も⑦高田の1対1などで意地を見せるも、地力に勝る開誠館が50-78で勝利した。

|戦評(文責)| 原田 真樹(清水南高校) | 記入者 | 田中 康仁(吉原工業高校)